

高木学校カフェ 第11回 政策カフェ in 二本松

「復興」とは何か？ What is "Fukko"?

話題提供・進行: 高木学校

Presentation, Facilitation by Takagi School

● 除染と帰還政策

日本政府は、除染・中間貯蔵施設整備・汚染廃棄物処理といった問題を手当てすれば「福島復興」が加速できるとして、避難指示の解除を着々と進めています。「住民の方々に帰還を強制するものではない」としつつ、帰還以外の選択肢を日増しに狭めているのです。これは被ばくせず健康に生きる権利の侵害ではないでしょうか。医療被ばく研 瀬川嘉之

● 「創造的復興」と政策の評価

復興政策に関する評価が進むにつれて「創造的復興」の理念がもたらしたものの、捨て去ったものが指摘され始めています。福島の「復興」に必要な理念とは何か。5年が経った今、政治の論理に振り回されない為に、立ち止まって、改めて考えてみませんか？

くらしPJ. 山田千絵

「カフェ」でめざすこと: 「カフェ」では自由にく話す⇔聞くことができます。かつてカフェは市民が、平等な立場で、討論をすることによって、世論をつくり出してゆく場所という役割を果たしていました。わたしたちも、参加者が立場や肩書を越えて遠慮なく話せる場所、深く対話できる場所を提供したいと思います。(進行:山田)

☆高木学校とは: 故、高木仁三郎がライト・ライブリフッド賞受賞を契機に「現代社会の諸問題に市民の視点から取り組む『市民科学者』を育成したい」と立ち上げた。2000年の彼の死後、メンバーが活動を続けている。(カフェ企画会)とは: 高木学校カフェの企画・運営のために立ち上げたグループ。高木学校の分野別グループが複数所属し、医療被ばく問題研究グループ(医療被ばく研)、くらしの中からかえるプロジェクト(くらしPJ.)を中心に協力し合いながら運営している。

2016年10月10日

◆場所・時間 (月・祝)
福島県男女共生センター
4階 第2研修室

12:40~16:40(予定)
[資料代]200円 [申込み]不要

／ 直接会場へお越しください

◆交通のご案内: ★JR 東北本線
二本松駅より徒歩で12分
: ★東北自動車道
二本松I.Cより車で5分
◆住所: 福島県二本松市
郭内一丁目196-1



TEL: (0243) 23-8301 (代) <http://www.f-miraikan.or.jp/>

◆お問い合わせ: takasas@ja.main.jp (高木学校事務局) © 出前講座のご希望があれば承ります。

主催 高木学校 (カフェ企画会)